

2023 年 8 月 16 日

会 社 名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 遠藤 俊英

2024年3月期第1四半期連結累計期間の業績（日本会計基準）について

当社および当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社(以下「ソニー生命」)、ソニー損害保険株式会社(以下「ソニー損保」)、ソニー銀行株式会社(以下「ソニー銀行」)等の業績を含む日本会計基準に基づく、2024年3月期第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～6月30日)の業績についてお知らせいたします。

1. 連結決算値

	2023年3月期第1四半期(累計) (2022年4月1日～6月30日) FY22. 1Q(3M)	2024年3月期第1四半期(累計) (2023年4月1日～6月30日) FY23. 1Q(3M)	前年同期比	
経常収益	6,133億円	1兆317億円	+4,183億円	+68.2%
経常利益	379億円	124億円	△255億円	△67.3%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	453億円	78億円	△375億円	△82.8%

2024年3月期第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～6月30日)の経常収益は、生命保険事業、損害保険事業および銀行事業において増加した結果、1兆317億円(前年同期比68.2%増)となりました。経常利益は、銀行事業において増加したものの、生命保険事業および損害保険事業において減少した結果、124億円(同67.3%減)となりました。経常利益に特別損益、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計などを加減した親会社株主に帰属する四半期純利益は、78億円(同82.8%減)となりました。

事業別の経常収益および経常利益は、次のとおりです。

	FY22. 1Q(3M)	FY23. 1Q(3M)	前年同期比	
経常収益	6,133億円	1兆317億円	+4,183億円	+68.2%
生命保険事業	5,570億円	9,670億円	+4,100億円	+73.6%
損害保険事業	373億円	381億円	+8億円	+2.2%
銀行事業	167億円	238億円	+70億円	+41.7%
経常利益	379億円	124億円	△255億円	△67.3%
生命保険事業	315億円	46億円	△269億円	△85.3%
損害保険事業	20億円	17億円	△2億円	△14.5%
銀行事業	48億円	62億円	13億円	+27.1%

(注) 上表の経常収益および経常利益の事業別内訳は、事業間の内部取引消去を行う前の金額です。

生命保険事業：経常収益は、特別勘定における運用益が増加したことにより、9,670億円(前年同期比73.6%増)となりました。経常利益は、一般勘定における有価証券売却益の計上があったものの、変額保険等の市況の変動にともなう損益の悪化*や外貨建保険関係の為替差損益の悪化などにより、46億円(同85.3%減)となりました。

*変額保険等の市況の変動にともなう最低保証にかかる責任準備金の繰入額およびヘッジを目的としたデリバティブ取引の損益等の悪化

損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が順調に増加したことにより、381億円(前年同期比2.2%増)となりました。経常利益は、システム関連費用の増加などにより事業費率が上昇したことから、17億円(同14.5%減)となりました。

銀行事業：有価証券利息配当金や貸出金利息などの資金運用収益の増加により、経常収益は238億円(前年同期比41.7%増)、経常利益は62億円(同27.1%増)となりました。

2. 主要指標

(1) グループ連結

	23. 3 末	23. 6 末
グループ連結 ESR	約 220%	約 220%

(注) グループ連結ESR(社内管理指標)は、大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシー II やICSの計算方法を参考に算出しています。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセスおよび結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

グループ連結ESRとは、グループのリスク量に対する資本充実度を示したものであり、当社グループとしてERMにおける健全性確保と資本効率の観点から当面目指す水準は180%~250%としています。

(2) ソニー生命(単体)

	23. 3 末	23. 6 末	前年度末比
保有契約高	611,059億円	626,453億円	102.5%
保有契約年換算保険料	11,144億円	11,385億円	102.2%

	FY22. 1Q(3M)	FY23. 1Q(3M)	前年同期比
新契約高	17,071億円	22,290億円	130.6%
新契約年換算保険料	278億円	328億円	118.2%

	23. 3 末	23. 6 末	前年度末比
ライフプランナー数	5,402名	5,393名	△9名

	23. 3 末	23. 6 末	前年度末比
経済価値ベースのリスク量	9,797億円	9,875億円	+78億円
MCEV+フリクショナル・コスト	21,268億円	20,385億円	△882億円
ESR	217%	206%	△11pt

- (注) 1. 保有契約高、保有契約年換算保険料、新契約高、新契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。
2. ライフプランナー数は、ソニー生命の連結子会社であるソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が運営する「保険製作所」の人員を含みます。
3. 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク(保険リスク、市場関連リスクなど)を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量です。
4. 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1年VaR99.5%水準とし、内部モデルを採用しています。
5. ESRは「(MCEV+フリクショナル・コスト)/ 経済価値ベースのリスク量」です。

ソニー生命は本日、「2023年度第1四半期業績のご報告」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。
ソニー生命ホームページURL : https://www.sonylife.co.jp/company/news/2023/files/230816_2023_1q.pdf

(3) ソニー損保

	FY22. 1Q(3M)	FY23. 1Q(3M)	前年同期比
元受正味保険料	377億円	386億円	+2.5%
E. I. 損害率	62.7%	62.5%	△0.2pt
正味事業費率	24.3%	25.3%	+1.0pt

(注) 1. E. I. 損害率=(正味支払保険金+支払備金繰入額+損害調査費)÷既経過保険料[除く地震保険、自賠責保険]
2. 正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

ソニー損保は本日、「2024年3月期 第1四半期決算の概要について」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー損保ホームページURL：<https://from.sonysonpo.co.jp/topics/news/2023/08/20230816.html>

(4) ソニー銀行(単体)

	23. 3 末	23. 6 末	前年度末比
住宅ローン残高	29,925億円	31,027億円	+1,101億円
外貨預金残高	5,011億円	5,166億円	+154億円

ソニー銀行は本日、「2024年3月期 第1四半期決算の概要〔日本基準〕(連結)」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー銀行ホームページURL：https://sonybank.net/pdf/SB_FY2023_1Q.pdf

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
現金及び預貯金	696,193	742,847
コールローン及び買入手形	60,300	73,400
買入金銭債権	19,727	17,780
金銭の信託	58,712	61,991
有価証券	15,413,310	15,846,044
貸出金	3,222,226	3,332,443
有形固定資産	104,633	104,000
無形固定資産	68,488	66,665
再保険貸	2,382	2,640
外国為替	6,315	6,573
その他資産	216,565	281,209
退職給付に係る資産	7,142	7,203
繰延税金資産	145,424	153,135
貸倒引当金	△1,660	△1,683
資産の部合計	20,019,761	20,694,253
負債の部		
保険契約準備金	13,446,823	14,063,232
支払備金	98,739	103,468
責任準備金	13,344,833	13,956,557
契約者配当準備金	3,251	3,207
代理店借	2,731	2,375
再保険借	4,778	3,659
預金	3,306,981	3,451,801
コールマネー及び売渡手形	264,637	250,751
売現先勘定	791,777	859,384
債券貸借取引受入担保金	765,874	660,656
借入金	408,039	408,159
外国為替	1,401	1,329
社債	60,000	60,000
その他負債	216,546	246,645
賞与引当金	5,384	2,797
退職給付に係る負債	36,268	36,700
特別法上の準備金	63,562	64,569
価格変動準備金	63,562	64,569
負債の部合計	19,374,806	20,112,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	461,805	419,577
株主資本合計	673,094	630,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△32,027	△52,664
繰延ヘッジ損益	321	351
土地再評価差額金	△2,720	△2,720
退職給付に係る調整累計額	2,429	2,341
その他の包括利益累計額合計	△31,997	△52,692
非支配株主持分	3,858	4,015
純資産の部合計	644,955	582,188
負債及び純資産の部合計	20,019,761	20,694,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常収益	613,310	1,031,707
生命保険事業	556,305	966,257
保険料等収入	344,349	374,917
(うち保険料)	342,751	372,817
資産運用収益	207,172	584,987
(うち利息及び配当金等収入)	55,154	56,734
(うち売買目的有価証券運用益)	—	1,134
(うち有価証券売却益)	—	15,943
(うち金融派生商品収益)	9,069	—
(うち為替差益)	142,888	110,412
(うち特別勘定資産運用益)	—	400,762
その他経常収益	4,783	6,352
損害保険事業	37,372	38,196
保険引受収益	37,055	37,853
(うち正味収入保険料)	37,033	37,826
(うち積立保険料等運用益)	22	26
資産運用収益	310	334
(うち利息及び配当金収入)	332	361
(うち積立保険料等運用益振替)	△22	△26
その他経常収益	6	9
銀行事業	16,704	23,705
資金運用収益	9,750	17,716
(うち貸出金利息)	6,341	7,416
(うち有価証券利息配当金)	3,313	8,474
役務取引等収益	4,045	5,164
その他業務収益	2,528	332
その他経常収益	378	492
その他	2,928	3,547
その他経常収益	2,928	3,547

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
経常費用	575,343	1,019,279
生命保険事業	525,377	962,344
保険金等支払金	215,988	216,960
(うち保険金)	28,587	33,175
(うち年金)	4,466	4,836
(うち給付金)	46,206	44,755
(うち解約返戻金)	132,257	130,598
(うちその他返戻金)	2,773	2,097
責任準備金等繰入額	186,011	611,234
支払備金繰入額	2,659	4,630
責任準備金繰入額	183,352	606,603
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	68,156	75,754
(うち支払利息)	1,126	9,385
(うち有価証券売却損)	—	4,825
(うち金融派生商品費用)	—	60,542
(うち特別勘定資産運用損)	65,824	—
事業費	41,127	42,825
その他経常費用	14,094	15,569
損害保険事業	35,007	36,124
保険引受費用	26,690	27,188
(うち正味支払保険金)	16,605	18,910
(うち損害調査費)	2,508	2,711
(うち諸手数料及び集金費)	370	348
(うち支払備金繰入額)	1,893	98
(うち責任準備金繰入額)	5,311	5,120
営業費及び一般管理費	8,313	8,933
その他経常費用	3	1
銀行事業	11,431	17,052
資金調達費用	1,350	5,674
(うち預金利息)	1,056	4,494
役務取引等費用	3,013	3,782
その他業務費用	896	214
営業経費	6,129	7,288
その他経常費用	42	91
その他	3,526	3,758
その他経常費用	3,526	3,758
経常利益	37,967	12,428

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
特別利益	26,443	13
国庫補助金	17	13
固定資産等処分益	26,426	—
特別損失	963	1,007
固定資産等処分損	0	0
減損損失	0	—
特別法上の準備金繰入額	962	1,006
価格変動準備金繰入額	962	1,006
契約者配当準備金繰入額	105	102
税金等調整前四半期純利益	63,342	11,331
法人税及び住民税等	21,436	3,040
法人税等調整額	△3,572	325
法人税等合計	17,864	3,366
四半期純利益	45,478	7,965
非支配株主に帰属する四半期純利益	107	157
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,370	7,808

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	45,478	7,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,196	△20,637
繰延ヘッジ損益	51	30
退職給付に係る調整額	25	△87
その他の包括利益合計	△48,120	△20,694
四半期包括利益	△2,642	△12,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,749	△12,886
非支配株主に係る四半期包括利益	107	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(固定資産等処分益)

前第1四半期連結累計期間における固定資産等処分益は、ソニー生命における土地及び建物の譲渡によるものであります。

当社の連結業績*は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社
ソニー生命保険株式会社
ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社
ソニー損害保険株式会社
ソニー銀行株式会社
ソニーペイメントサービス株式会社
ETCソリューションズ株式会社
SmartLink Network Hong Kong Limited
ソニー・ライフケア株式会社
ライフケアデザイン株式会社
プラウドライフ株式会社
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社
SFV・GB投資事業有限責任組合

(注) SA Reinsurance Ltd. は清算終了したため、2023年3月期第4四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

注記

1. 本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しております。また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「－」表示しております。
2. 「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。
3. 本資料は、公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

【参考情報】

当社の親会社であるソニーグループ株式会社は、国際財務報告基準による用語、様式および作成方法に基づいた連結決算開示を行っております。

その中で当社グループを含むソニーグループの金融分野にかかる国際財務報告基準に基づく財務情報が開示されておりますので、あわせてご覧ください。

ソニーグループホームページURL : <https://www.sony.co.jp/SonyInfo/IR/library/presen/er/archive.html>

以 上

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 経営企画部経営企画1課

電話(03)5290-6500(代表)

E-mail : sfgi-press@sony.com

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>